

歴史を学ぶ講座

「早わかり八幡の歴史 19 回目」

「戦争が廊下の奥に立ってみた」

出口修さんは前回、俳句を最後の方に紹介された。これは 1939 年日中戦争が泥沼化、1938 年の国家総動員法ときな臭い状況で、渡辺白泉という人が書いたもの。今も状況が似て来ています。

八幡市内の室戸台風での被害のお話。善法律寺内に慰霊碑が建立され、遭難者 34 名の名が刻まれる。今も八幡小学校では 9 月 21 日にお参りを続けているそうだ。

八幡での戦時の様子が詳しく紹介された。大阪陸軍造幣廠枚方製造所どうへいしょうから竹槍の供出指令(1944 年 8 月 29 日)に基づき、たった 2 ヶ月間で長さ 4 メートルの竹槍を 5 万本作ったということです。いっぱい条件をクリアして。とても力の入った講義でした。次回は水害、合併等です。



〈善法律寺のホームページより〉
室戸台風の慰霊碑

- ① 日時 2018 年 2 月 15 日(木) 13 時 30 分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100 円

八幡の歴史 19 回目です。リクエストが可能ということですので、また聞きたいということがあれば、どうぞ。

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里 12-20

(TEL&FAX) 075-983-3664

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。